



Autodesk MAPのフル活用で 圧倒的な作図パワーを実現



有限会社東日本管理図
井上 欣哉 氏

福島市の有限会社東日本管理図は、吾妻連峰の緩やかな容姿を望むのどかな丘陵地帯の一画にある。ここでは、Autodesk MAPをフルに活用して、東北地方を中心とする地域の地下埋設管理図面などを作成している。同社のGIS業務を切り盛りする井上欣哉氏にお話を伺った。

東日本の施設管理図面を整備

東日本管理図は創立から19年目を迎える。九州の地図会社に勤めていた井上氏の実父・敏男氏が、施設管理図面の整備が進んでいない東北地方で事業を立ち上げ、同社の前身・東日本トレースを設立したのが始まりだった。

「当時、東北ではまだ整備された図面が少なく、調票で個別の施設管理を行っているケースが多かったです。その後、施設管理の広域化が進むとともに図面整備の需要が高まり、上下水道を中心とした関東以北の都市の図面整備に携わることができました」

当時はまだ、烏口を研いでマイラーに墨入れしていく時代。既存の調票や台帳をベースに、それもない場合は実測も行いつつ、手書きで図面を起こしていった。

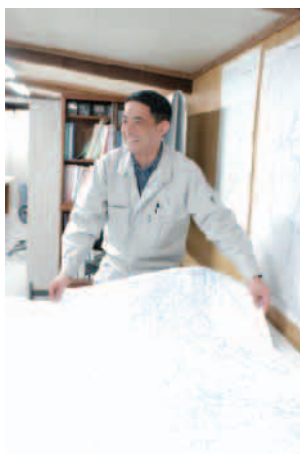
しかし、図面作成に航空測量データやGISが利用されるようになると、「スピードが命」の分野だけに、同社も対応を迫られることになった。

Autodesk MAPは不動産の基幹ツール

同社が最初にGISを導入したのは、10年ほど前のこと。

「初めて入れたGISソフトは、編集機能が豊富なことではピカイチでした。けれど、データの取り扱いが難しく、汎用性が低かった。その後、汎用のグラフィック系ソフトで地図を描いたりしたこともあったんですが、やはり広域図にはエンジンが不安定でパワーがない。そこでAutodesk MAP 2000に出会ったんです。広域図を構成するいくつかのファイルを1つの画面に並べて表示しながら処理するデモを見て、「これは使える!」と思いました」

それ以来、Autodesk MAPは唯一の生産ツールとして同社の業務を支えている。様々な形式のデータを扱うため、他にも複数のGISを導入したが、作図機能においてはAutodesk MAPに及ばず、結局データの取り込みに使っているだけだという。



作図を的確にサポートする優れた機能

効率的な図面作成のためにもっとも有効な Autodesk MAPの機能を、井上氏に挙げてもらった。

○簡単で正確な図面クリーンアップ

Autodesk MAPでは、図面の精度を確保するために修正が必要なオブジェクトを一度に自動検出し、「アンダーシュートの延長」「交差オブジェクトの分割」といった処理をウィンドウで選択して簡単に実行することができる。また、Autodesk MAP 3D以降では、複数の処理を自由に組み合わせて図面全体のオブジェクトを一度に修正することもできるようになった。

○広域の複数図面を同一作図領域で効率的に処理

分割された複数の図面を1つのワークスペース上にアタッチし、全容を確認しながら、修正、追加入力などの処理を行える。また、その結果をそのままソース図面に保存できる。

こうした機能が、「1時間に何枚書けるかの世界」という作図業務において、大きな威力を發揮しているのだ。

さらに、こうした機能を持つ Autodesk MAPとあわせて活用されているのが、Autodesk Raster Designである。井上氏が「抜群の精度を持った素晴らしいソフト」と太鼓判を押す Autodesk Raster Design は、AutoCADでラスター・ベクター両イメージを結合して処理することを可能にするツール。いまだに使われている不鮮明な青焼きの図面などを取り込んで、たちまちベクターの図面や地図とカッチリ結合し、デジタルの作図工程に組み入れることができる。

このAutodesk Raster Designによる図面のデジタル化とAutodesk MAPの優れた作図機能とを組み合わせることで、「百人力」の作図能力を実現している、と井上氏は胸を張る。

閲覧・配布向け機能の進化に期待

最後に、今後のAutodesk MAPの展開に期待することについて、井上氏に伺った。「作図用ツールとしては、完成されています。あとは、データの配布や閲覧のための機能に工夫が加われば、GISの世界でも中心的なソフトウェアになっていくんじゃないでしょうか」

導入製品/ソリューション

- Autodesk MAP
- Autodesk Raster Design

導入目的

- 管理図面作成能力の強化

導入ポイント

- 優れた編集機能
- 広域データを処理できるパワーと安定性
- ラスター・ベクター両データの自在な処理

導入効果

- 高精度なデジタル図面の迅速な作成を実現

会社概要

有限会社東日本管理図

福島県福島市平石字原高屋 115-8
社長 井上 敏男
昭和61年創業

Autodesk®

オートデスク株式会社

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリートメントタワーX 24F
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪MTビル2号館3F
TEL: 03-5992-7878 (オートデスク インフォメーション センター)

※Autodesk, AutoCAD, Buzzsawは米国Autodesk, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
その他記載のブランド名、商品名は各社の商標または登録商標です。
©2005 Autodesk, Inc. All rights reserved.

PTD05027-04 (B) 5